



地域貢献活動（海岸清掃）を行いました

7月8日（金）午後、地域貢献活動として、名立海岸の清掃を行いました。

出発前に体育館で開会式を行いました。今回は、新しい試みとして、楽しみながら清掃を行えるよう、生徒会総務が企画したレクリエーション「清走中」を行うということで、レクの説明がありました。これは清掃を行いながら、指定のゴミを拾うミッションが達成できるか競うものです。抽選で絆班ごとに「赤いゴミを○個拾う」や「中国語の書かれたゴミを△個拾う」というミッションが発表され、やる気満々で出発しました。



海岸では、本部を中心に2方向に分かれてゴミを拾いました。プラスチックの容器や漁具など、海岸の至る所にあるゴミを拾っていきましたが、あまりのゴミの多さになかなか前に進むことができないほど、大量にゴミが落ちていました。良く晴れた夏の日で、気温もどんどん上がっていき中で、水筒で水分を補給しながらの作業でしたが、みんな一生懸命ゴミを集めました。気温の上昇に伴い、予定時間を15分ほど早めて作業を切り上げましたが、それでも用意していただいた大きなトンバッグがいくつもゴミで一杯になりました。閉会式では班ごとにミッションが達成できたかどうか振り返り、海岸のゴミの多さを改めて実感していました。

今回の清掃で少しでも海岸のゴミが減り、名立の海岸を訪れた方に喜んでいただけたら嬉しいです。名立の海で夏の良い思い出ができたなら素敵ですね。そして、清掃を通して生徒たちが名立の海に愛着をもち、地域を大切に思う心を育てほしいと願っています。

この海岸清掃には、「名立の子どもを守り育む会」から6名、牛木商事様から4名の方が参加してくださいました。ゴミ袋・軍手やゴミ集約用のトンバッグを提供していただき、また冷たい飲み物も用意していただきました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。



人権教室（講話）を実施しました

7月6日（水）5限、人権教室を行いました。名立中学校は今年度、上越人権擁護委員協議会から重点取組校の指定をいただいています。今回、4名の委員の方からお出でいただき、お話をしていただきました。

最初に、生徒会長があいさつの中で、講話を聞くにあたっての心構えを話し、続いて委員の方から人権擁護委員の役割について説明をいただきました。憲法で人権が保障されていることを条文で確認した後、人権が侵害されるとは「安心・自信・自由・成長」が奪われることであるというお話があり、「安心が奪われる」とはどんなことを考え、絆班ごとに話し合い、発表しました。

人権侵害かどうかは、この4つのキーワードに照らすことで考えることができること、親子や恋人、先輩後輩など、距離の近い関係であっても、何もかも一緒の一心同体ではなく、お互いを一人の人間として尊重する考え方を身に付けてほしいと述べられ、お話を締めくくられました。

生徒会総務委員がお礼の言葉で述べたとおり、人権について改めて考えることができ、仲間とも話し合ったことでいろいろな考えを知る良い機会になりました。人権擁護委員の皆様、貴重な機会をありがとうございました。以下に、各学年生徒の感想を掲載します。**生徒氏名は伏せました。**



1年

今日の人権講話を聞いて、人権について今までよりも理解を深めることができました。最初に日本国憲法の基本的人権の尊重について話を聞きました。基本的人権は侵すことのできない永久の権利で、日本人だけでなく、世界中の人々に与えられていることを知りました。また、人権が侵害されることは、相手や自分の「安心」「自信」「自由」「成長」を奪うことだと話してくださいました。不安が大きくなったり、自由に過ごせなくなったりするのはつらいことなので、絶対に人の人権を奪う発言はしないようにしたいと思いました。今回の人権講話で学んだことをこれからの生活につなげていきたいです。



2年

私は最初、人に説明できないくらい人権について詳しく知らなかったけど、今日の人権講話を聞いて、人権とはどういうことかを今日改めて知ることができたので良かったです。その後に聞いた「安心」「自信」「自由」「成長」の4つのキーワードについて、それぞれ奪われたらどうなるかを自分で考えてみて、ちょっと難しいところもあったけど、絆班の人たちと色々話し合っ、自分もなるほどと思ったし、それぞれみんな違うような意見もあって、考えを深められたなと思いました。今日学んだことをこれからの学校生活にも生かしていきたいし、4つのキーワードを忘れず、いじめのない学校ができればいいなと思いました。





3年

今回の人権講話では、4つのキーワード「安心」「自信」「自由」「成長」の言葉を中心に人権について考えました。私たちの班では『安心が奪われる』状態について考えました。今まで授業で学んできた人権や差別の話を思い出して書くことができたので良かったです。また、班で出た意見を発表した時は、私たちの班では出なかったことなどがあり、考えを深めることができました。今回の話を聞いて人権は簡単に奪われてはいけないものということが分かりました。

1年生校外学習 名立の水資源について

6月28日（火）、1年生は一日校外学習を実施しました。普段なにげなく利用している水道ですが、世界中の国の中で、水道水がそのまま飲める国は10カ国程度しかありません。蛇口をひねるといつでもきれいな水が出てくるといえるのは凄いことなのです。今回の校外学習では「名立の水資源に関わる関連施設を見学し、水資源の保全や利活用について学びを深める」ことをねらいとして、午前2カ所、午後2カ所、水資源に関わる施設を訪問しました。

最初に訪問したのは、県が管理している水力発電所である、高田・新高田発電所でした。この発電所で使われている水の最初の取水場所は、名立川の名立取水ダムです。山の中のトンネルを通過して上越高田インターの近くまで運ばれ、それが発電に使われています。水力発電は燃料を使った発電ではないため、現在の価格高騰に左右されることなく発電できていることが分かりました。



次に訪問したのは、高田・新高田発電所で使った水の一部を運び込み、浄水して飲用水にしている城山浄水場です。ここでは、薬剤による調整、ごみと水の分離、ろ過という3つの過程で浄水を行っていました。ここで浄水された水は高田や上越妙高駅付近で使われていますが、名立区では名立取水ダムより上流で取水したものを不動浄水場で浄水し、それが配水されているそうです。毎日安全な水が簡単に飲めることのありがたみを実感することができました。



午後は名立の水道の源流を目指して名立区の奥地へと向かいました。初めに立ち寄ったのは取水ダムです。ここでは、午前について高田利水事務所の方が待っていてくださり、設備の説明をしてくださいました。取水ダムでは水をためて砂を沈め、ごみを取って水をきれいにしていました。しばらくまとまった雨が降っていなかったため、名立川の水量は少なく、穏やかに流れていました。

お話を聞いた後は、一般車両立ち入り禁止のゲートを開いていただき、さらに奥へと進みました。青空が広がる中、不動山と火打山が間近に見えたとき

にはバスの中で拍手が沸き起こりました。坂本弁護士の慰霊碑の前で手を合わせ、お参りをした後、水源の大元であるブナ林を散策しました。美しく伸びたブナ林の中、水は静かに流れていました。手を浸すと水は冷たくて気持ちよく、ここでも歓声が上がりました。林の中には炭焼き小屋があり、名立の資源の豊かさを感じさせてくれました。普段なかなか知ることのできない、地域の姿を見ることができた一日でした。



服のチカラ講演会

7月15日（金）の6限に、洋服店の販売員お二人をお迎えして、SDGsに関わる「服のチカラ」講演会を行いました。衣服のもつ機能や役割を「服のチカラ」と考え、そのチカラを最大限に活用するためにリサイクルを行って、世界の難民に届けるというプロジェクトです。このプロジェクトに参加するのは昨年に続いて2回目となります。昨年度は全国で625校、新潟県では16校が参加し、80万着以上の子ども服を回収して難民の子どもたちに送ったそうです。



衣服のもつ力として、体を温めたり生命を守ったりすること、所属を表したり気持ちを表現したりして自分の個性を表すことを挙げ、着られなくなった服をリサイクルすることでその服の力をさらに生かすことができること、回収した服を難民の子どもたちに使ってほしいと考え取り組んでいることなどを、質問を投げかけ、生徒にも考えさせながら分かりやすく説明してくださいました。

講話が終わった後、控室で講師の方とお話しさせていただきましたが、お二人とも名立中の生徒が一生懸命話を聞き、考えていたことに大変感心して褒めてくださいました。普段の学校生活で、話を聞く態度がここで発揮されたと思うと、私（教頭）も嬉しい気持ちになりました。

先月の地域回覧でも紹介させていただきましたが、昨年度に引き続き、7月23日（土）、24日（日）の2日間、8:00～10:00まで、名立中学校ピロティで、ご家庭で不要になった子ども服の回収を行います。子ども服が集まりましたら、また報告させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



体育祭に向けて

体育祭の青軍・紅軍のメンバー、リーダーが決まり、準備が進んでいます。今年の体育祭は9月3日（土）、予備日は4日（日）を予定しています。今年の体育祭スローガンは「～48人の高温注意！～ 名中Fighters」に決定しました。全校生徒48名の熱い戦いが始まります。各軍のメンバーを紹介します。ホームページ版では、生徒の名前は伏せます。

〈 青軍 〉

団長						
副団長						
パネル係長						
副パネル係長						
	1年生		2年生		3年生	
応援リーダー						
パネルリーダー						
団員						

〈 紅軍 〉

団長						
副団長						
パネル係長						
副パネル係長						
	1年生		2年生		3年生	
応援リーダー						
パネルリーダー						
団員						

名中ソーラン 体育祭・夏まつりに向けて頑張っています!

7月5日(火)、7日(木)、22日(金)の3日間、名中ソーランの全校練習を行いました。2年間実施が見送られた名立まつりですが、今年度は8月20日(土)に、うみてらす名立を会場に、「ふるさと名立夏まつり」として開催されることが決まりました。名立中学校にも「名中ソーラン」の参加依頼があり、踊りの練習をしています。まつりは土曜日の夕方のため、都合のつく生徒のみとなりますが、多くの生徒が参加申込をしています。体育祭での披露に加え、3年ぶりのまつりとあって気合いは十分です。ぜひ、中学生の熱い踊りをご覧くださいと思います。



学期末保護者面談 ありがとうございました

7月5日(火)～7日(木)の3日間、保護者面談にお出でいただきありがとうございました。保護者の皆様と、お子様の学校やご家庭での様子をお話することができ、有意義な時間とさせていただくことができました。心より感謝申し上げます。また30人以下学級実現等に向けた署名にも多数の方からご協力をいただきました。こちらもありがとうございました。

P T A 環境整備作業 よろしくお願いします

7月23日(土) 7:00よりPTA環境整備作業を行います。多くの生徒、保護者の皆様から参加の申し出をいただきました。草刈り機のご協力の申し出も多数あり、心強い限りです。本当にありがとうございます。土曜日の朝早い時間で大変恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

＜持ち物・服装＞軍手、かま・草刈り機、タオル、飲料水、虫除けスプレー

作業に適した服装、雨具(小雨決行です)

＜日 程＞ 6:00 実施判定(PTAメール配信) 予備日は翌24日(日)

7:00 体育館北側駐車場集合、開会式

8:00 閉会式、お茶配付、解散 その後片付け、草刈り機燃料補充

夏休みに入ります

7月23日(土)から8月24日(水)まで、33日間の夏休みに入ります。部活動や学習会、体育祭活動、職場体験学習など多くの活動も予定されていますが、自由になる時間も多くあります。けがや事故、感染症等に気を付けながら、それぞれの計画に従って、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。夏休み明け、始業式に生徒の元気な顔がそろうことを楽しみにしています。



なお8月11日(木)～8月15日(月)は学校閉鎖日となります。緊急に連絡が必要な場合は学校緊急電話(080-7189-1152)にお願いいたします。